平成14年度　再評価詳細審議事業一覧表

平成14年8月6日作成

整理番号	事業計画							再評価の理由	再評価の視点											対応方針（原案）	前回審議年度
	事業名	施設名	事業主体	事業箇所	事業概要	工期		事業費	事業進捗の状況及び見込み					関連事業の状況	社会経済情勢の変化	地元等の意向	費用対効果分析			コスト縮減及び代替案立案の可能性の有無		
						着工	完了	（億円）	前年度迄事業費	進捗率	用地進捗率	H14年度事業費	H15年度以降事業費				B／C		分析基礎の要因の変化			
						上段：当初　下段：変更			（億円）	(%)	(%)	（億円）	（億円）				当初	現行				

土木部

港湾課

港湾−5	茂木港改修事業	茂木地区 防波堤整備	県	長崎市	港内の静穏度を確保するため、当初、防波堤(沖)100mを整備する予定であったが、見直しにより40mとする。	H6 H6	H16 H15	27.3 17.9	社会情勢等の変化	13.4	75	ー	3.8	0.7	特になし	当初賛同を受けていた航路開削について、地元漁協より反対の表明を受けた。このことに伴い、港内静穏度を再検討した結果、航路をとり止め、防波堤（沖)の整備延長を見直しすることが可能となった。	北浦地区前面水域の静穏度確保について要望がある。		1.3	防波堤延長の見直しによる。	コスト縮減も考慮し、計画の見直しを行った。	見直し	
港湾−8	佐世保港改修	航路（ー7．5m） 泊地（ー7．5m）	市	佐世保市相浦地区	岸壁(−7.5m)の活用のため、航路・泊地（−7.5m)を整備するもの。	H3 H3	H15 H18	11 11	社会情勢の変化による事業計画の見直し。	4.7	42	なし	0	6.3	特になし	H14.3港湾計画改訂において、当施設機能の代替計画を他地区に位置付けた。		1.10	0.40	当施設の使用目的の変化	特になし	中止	H13
港湾−9	佐世保港海岸保全	護岸（改良）	市	佐世保市日野地区	当地区唯一の生活道路を高潮から防護するため、護岸 293mを整備するもの。	H8 H8	H15 H18	2 2	用地問題が難航。	1.4	70	なし	0.05	0.55	特になし	護岸背後の市道を防護する目的で整備してきたが、終端部において用地問題が発生し、工事の同意が得られないため、一旦事業を中止するもの。		−	2.40	特になし	特になし	中止	

都市計画課

都計ー3	街路事業	奥町木場町線	市	福江市 吉久木町〜大荒町	延長L＝1090m 幅員W＝12m	H5 H5	H12 H19	25 25.9	事業採択後10年経過	14.5	56	74	3	8.4	平成12年度〜福江中央線着手	市街地郊外への大型店舗・五島中央病院の建設に伴い、近傍交差点や競合路線の交通渋滞の悪化	早期完成	ー	1.81	なし	なし	継続	

住宅課

住宅ー1	市街地再開発事業	上駅通り地区第一種市街地再開発事業	市	大村市	施行地区面積 1，34ha 建築敷地面積 11，150㎡ 権利者総数 94名 地上13階 SRC造 延べ床面積18，450㎡	H10 H10	H16 H18	72 64	事業採択後5年を経過	0.97	1.5	0	1.24	61.79	該当なし	平成10年度事業採択後、幾度となく施設計画案を検討してきたが、経済情勢の変化により、集客施設となるキーテナント導入ができず、事業計画の変更を余儀なくされた。	早期事業実施を目差す	−	−	なし	より実現性の高い建築物用途の検討を行っている。	継続	

農林部

農村整備課

農整ー4	畑地帯総合整備事業（担い手育成型）	上崎山	県	福江市	受益面積 A=243ha 受益戸数287戸 区画整理 A=243ha 農地保全 L=23,430m	H11 H11	H16 H14	31.0 29.1	社会経済情勢の変化	0	0	0	0	0	農免農道嶽ノ平地区 1期 H6〜H13 2期 H14〜H17	農業情勢の変化等により受益者の営農意欲と投資意欲が減退しており、3分の2の同意取得が困難	福江市が事業中止を表明		1.07	なし	特になし	中止	
農整ー5	畑地帯総合整備事業（担い手育成型）	大浜	県	福江市	受益面積 A=110ha 受益戸数248戸 区画整理 A=110ha 農地保全 L=8,319m	H12 H12	H16 H14	13.7 12.5	社会経済情勢の変化	0	0	0	0	0	なし	農業情勢の変化等により受益者の営農意欲と投資意欲が減退しており、3分の2の同意取得が困難	福江市が事業中止を表明		1.59	なし	特になし	中止	